

固定資産税熱損失防止改修減額申告書

令和 年 月 日

富谷市長（あて）

住 所

申告者
（納税義務

フリガナ
氏名又は
名 称

個人番号及び
法人番号

（電話 - - ）

地方税法附則第15条の9第9項・第10項又は第15条の9の2第4項・第5項の規定による減額措置の適用を受けたいので、市税条例附則第10条の3第8項又は第10項の規定に基づき申告します。

家屋の内訳	所 在	富谷市		
	家 屋 番 号		種 類	
	構 造		持家の種類	<input type="checkbox"/> 専用住宅 <input type="checkbox"/> 併用住宅 <input type="checkbox"/> マンション
	床 面 積	. m ²	居住床面積	. m ²
	建 築 年 月 日	. .	登 記 年 月 日	. .
	改 修 工 事 完 了 年 月 日	. .	熱 損 失 防 止 改 修 工 事 費	円
できなかつた理由	※工事完了日から3ヶ月以内に提出できなかった場合のみ記入してください。			
添付書類	<input type="checkbox"/> 増改築等工事証明書 <input type="checkbox"/> 納税義務者の住民票の写し <input type="checkbox"/> （長期優良住宅を受けて改修した場合）長期優良住宅認定通知書の写し ※下記の〈要件確認に係る同意〉欄において同意いただける場合は、納税義務者の住民票の提出は省略することができます。			
<要件確認に係る同意> 本申告書記載の内容を審査するに当たり、要件確認を目的として、現住所の状況等を固定資産税担当課から各業務担当課へ照会することに <p style="text-align: center;">同意します . 同意しません</p> ※どちらかを○で囲んでください。				

記入方法

1. 申告者（納税義務者）の欄には、熱損失防止改修工事に伴う減額措置の適用を受ける家屋の納税義務者の住所、氏名又は名称及び電話番号を記入してください。なお、申請者が法人の場合は、氏名又は名称の欄に代表者の職氏名も併せて記入してください。
2. 家屋の内訳欄には、所在・家屋番号・種類・構造・持家の種類・床面積・居住床面積・建築年月日・登記年月日・改修工事完了年月日・改修工事に要した費用（熱損失防止改修工事証明書に記載された熱損失防止改修工事の費用の額）をそれぞれ記入してください。（主だった項目は、登記簿謄本や納税通知書の課税明細書をご覧ください。）
3. 3ヶ月以内に提出できなかった理由の欄には、工事完了日から3ヶ月以内に提出できなかった場合のみ、その理由を記入してください。
4. 添付書類の欄には、申告書に必要な書類が添付されているかを確認し、添付されている場合「」にチェックをしてください。

※記入例

家屋の内訳	所 在	富谷市〇〇一丁目◇番□□		
	家 屋 番 号	◇番□□	種 類	居 宅
	構 造	木 造	持家の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 専用住宅 <input type="checkbox"/> 併用住宅 <input type="checkbox"/> マンション
	床 面 積	115.00㎡	居住床面積	115.00㎡
	建 築 年 月 日	S60・6・25	登 記 年 月 日	S60・6・30
	改 修 工 事 完 了 年 月 日	H20・5・20	熱 損 失 防 止 改 修 工 事 費	500,000円
できなかつた理由	※工事完了日から3ヶ月以内に提出できなかった場合のみ記入してください。			
添付書類	<input checked="" type="checkbox"/> 熱損失防止改修工事証明書 <input type="checkbox"/> 納税義務者の住民票の写し <input type="checkbox"/> (長期優良住宅を受けて改修した場合)長期優良住宅認定通知書の写し ※下記の<要件確認に係る同意>欄において同意いただける場合は、納税義務者の住民票の提出は省略することができます。			
<要件確認に係る同意> 本申告書記載の内容を審査するに当たり、要件確認を目的として、現住所の状況等を固定資産税担当課から各業務担当課へ照会することに <div style="display: flex; justify-content: center; align-items: center; gap: 20px; margin-top: 10px;"> 同意します ・ 同意しません </div> ※どちらかを○で囲んでください。				